



NANTSURU FRIENDS

たいさんぼく



HP <http://schit.net/tama/esminamitsurumaki/>

E-mail daihyo-minamiturumaki-sho@city.tama.ed.jp

タブレット端末について

校長 森 信行

9月18日で前期が終わりました。

夏季休業期間明けの9月1日から、本校ではタブレット端末を使った学習活動が急速に取り入れられるようになりました。

理由は2つ挙げることができます。

1つ目は、今年度から多摩市で1人1台のタブレット端末が貸与されたことにより、文部科学省が推進するGIGAスクール構想の具現化を加速できたことです。それに伴い、4月当初に夏休み明け頃には低学年も含めた、児童全員が授業で端末を操れるようになることを中期的な目標に掲げました。

昨年度までは、教師がタブレット端末を操り、学習で活用する図表や動画、または児童のノート等を画像に記録し、スクリーンへ投影することで、合理的に情報共有や友達の考えに触れる活動を行ってきました。端末にインストールされているアプリケーションの革新により、教師への課題提出や、児童自身の記録の保存等も容易にできるようになってきましたが、貸与された端末の台数が40台程度だったため、全学級が毎時間フル活用するには及びませんでした。ただし、昨年度の素地があったおかげで今年度は中・高学年（ふたば学級も含む）での活用頻度が飛躍的に増え、そのような背景のおかげで、3年生以上の活用開始には多くの時間を要しませんでした。課題は低学年児童、特に1年生です。

しっかりとした着席姿勢で鉛筆を握り、文字を書き出すことから始める1年生にとっては、タブレット端末の活用よりも集団生活に慣れることや、それらに伴う学習や生活の規律に順応していくことが大切でした。1年生のタブレット活用は運動会終了後の6月になってから本格化します。複数の教員が補助に入り、IDやPWの入力を経験し、その後の学習アプリの活用までスモールステップで経験していきました。

2つ目の理由は、コロナ禍による学習制限で十分なグループ学習や意見発表機会がもたれにくくなったことです。

先日、低学年の授業を見る機会がありました。教師の発問に対して全員がタブレットのメモ機能に自分の意見を書き込んでオンライン上に提出します。その後、教師の操作によって全員の意見が個々の画面に転送されました。児童はその中から自分と似ている意見や異なる意見を発見し、それぞれの感想をもつことができたのです。時間の関係でその授業はそこで終わってしまいましたが、機器の操作に慣れていけば感想の交流もできるようになると感じました。昨今の制限により、従来の挙手による発言で意見交流する形態から新しい学習形態への変革を模索することができています。

タブレット端末はコミュニケーションのツールになりつつあり、写真撮影やインターネットによる検索機能からの脱皮もできつつあります。

対話的な学習機会を持続するためには必須のツールとなったことで、気を付けなければならないこともあります。児童の操作スキルが上がると本来の目的から逸脱した活用も可能になる場合があります。本来、人と人をつなぐ機器であるはずが、大人の知らないところでいじめ行為に使われていた、という報道も急激に増えてきました。

これまで本校では、命や人権を守ることに 대해서는重要な教育課題と捉えて、しっかりと指導してきましたが、後期の開始に当たり、もう一度再確認していきます。ご家庭でもお子さんを交えてお話いただけると幸いです。9月18日の前期終業式でも、関連した内容について全児童へ話をしました。



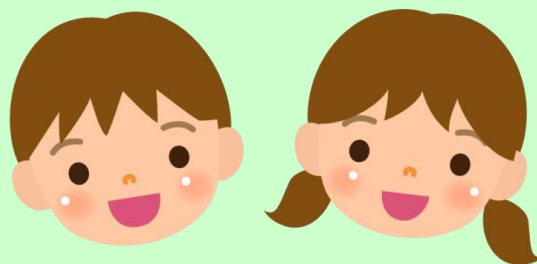
「かがやきタイム」で笑顔きらっと 第2学年主任 主任教諭

1, 2年生で行うかがやきタイムは、集団の中でお互いが気持ちよく過ごすためのコミュニケーションスキルを身に付けるきっかけづくりを目的としています。特に2年生では、友達と過ごす上で出会う困った場面を想定して、どうしたらよいと思うかについて考えます。

今回は、体育の授業で失敗した友達を責めている子を見かけたら、スイミングの習いごとがあるのに友達に「ゲームをしよう。」と誘われたら、というどの子も出会う、ちょっと困った場面で、自分ならどのように答えるかを考えました。

「失敗した子を励ます。」「休み時間に一緒に練習する。」「みんなで協力して勝てる作戦を考えようと言う。」など今までの経験に基づいた具体的な方法を提案したり、スイミングの事例から発展して、別々に二人の友達から誘われた時の答え方についてそれぞれの立場でどのように感じるかについて話し合ったりしました。友達からの誘いが重なった時の話し合いでは、「三人で遊ぶ。」「でも、最初の子は、もう一人急にきたら嫌じゃないのかなあ。」「じゃあ、一緒に遊んでもいいか聞いてみたら。」「ダメって言いにくいよね。」など、様々な立場からの視点で意見が出て、成長を感じました。

早速、「〇〇ちゃん、今日は△△ちゃんと遊ぶっていうから明日にしたの。」と上手に伝えている子もいました。この学習を、相手の気持ちを考えた答え方や断った側にも事情があることに気付くきっかけとして、これからも子供たちの笑顔がキラッと輝く機会を増やしていきたいと思います。



メダカすくい

第1学年主任 主任教諭

学校のプールは昨年から水泳の授業では使用していないので、蚊への対策や高学年の理科の学習のためにメダカを育てています。大量にいるので、低学年の生活科の学習にも活用しています。

生活科の「生きもの 大すき」では、様々な生き物とふれあうことで、生き物に親しみをもち、生命の尊さを実感してもらいたいと思っています。昨年も今年も新型コロナウイルス感染症により、地域の夏祭りはほとんど行われませんでした。せめて、お祭り気分を味わってもらいたいと考え、メダカすくいをしました。

自分でポイの枠（金魚すくいの際に用いられる円形の枠に和紙を貼ったもの）に紙をセットし、一人ずつメダカすくいに挑戦です。「破れちゃった〜。」と最初の頃は声が聞こえていましたが、だんだんコツをつかんで何匹もすくえる子も出て来ました。次に自分ですくったメダカを観察しました。観察しながら、「かわいいなあ。」と言い、じーっとよく見ていました。休み時間になっても、メダカに夢中でした。

ご自宅で育てることができる子は、2〜4匹持ち帰っています。運良くオス、メスが入っていると卵を産み、増やすことができます。寿命は2年程度と言われています。えさの量や水質などに注意して、大事にお世話してほしいと思います。

今後は、畑で虫やトカゲを探したり、うさぎ、にわとりなどを観察したりします。



みんなで遊ぼう！ 特別活動部異学年交流活動担当 教諭

今年度も、感染症対策をしながら毎月1回、中休みにしばちゅんたタイムの時間を設定しています。1年生と5年生、2年生と4年生、3年生と6年生の2学年ずつが交流します。

しばちゅんたタイムがある日は、「今日は、しばちゅんたタイムだちゅん！」と、放送が入ります。下学年の子供たちは、わくわくした表情で教室を出て校庭に行きます。上学年の子供たちは、活動に必要な道具を持って校庭に行きます。積極的に下学年のお世話をしようとする子、関わるのが苦手ながらも一緒に遊ぶ子など、子供たちにより良い交流となるように努力しています。下学年の子供たちは、しばちゅんたタイムが終わると「楽しかった！」と顔を真っ赤にして笑顔で戻ってきます。

しばちゅんたタイムは昨年度より始めました。4年生以上の上学年がリーダーとしての意識や下学年を思いやる気持ちを高めることも目標の1つです。また、活動の計画を立て、実際にやってみて、実施後、活動の良かったところや改善すべきところを振り返り、次の活動をつくっていくという体験を繰り返して、企画力を伸ばしています。下学年は、上学年の姿を見て憧れの気持ちを抱き、自分が上学年になった時の活動の意欲にしたいと考えています。

昨年度より、2学年のペアになったことで中休みに遊ぶ交流だけではなく、上学年が下学年に本の紹介をする等、学習場面での交流も行えるようになりました。今年度も感染症対策のために、全校での交流ができない状況が続いています。子供たちがしばちゅんたタイムを通して、思いやりの心や憧れの気持ちをもち、計画して取り組む力を伸ばしていく等、子供たちの成長を6年間という長い目で見守っていきたいと考えています。



南鶴道場について～若手育成 OJT 研究部OJT担当 主任教諭

子供たちに確かな資質・能力を育むために、私たち教員は常に授業力等を高めるための研修を心掛けています。

そのための一つの方法として、本校では日常的に若手教員育成のためのミニ校内研修会を行っています。ベテランの教員が中心となり、授業力及び学級経営力向上等のための研修を行う、それが南鶴道場です。

今年度はこれまでに、学習支援ソフトのロイロノートの効果的な使い方についての研修を行い、タブレット端末を授業に活用できるようになりました。また、算数の授業方法についての研修では、問題解決力を育むための授業の進め方や思考のプロセスを明確にした板書の仕方等について研修を行いました。さらに、評価方法についての研修も行いました。子供たちの実態を把握し、授業を通して「子供たちにどのような力が身に付いたか」という学習の成果を的確に捉え、授業改善を図るといふよりよい学習評価の在り方について学び合いました。

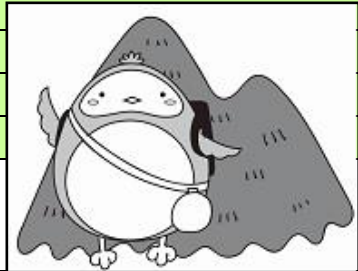
今後も指導力向上のための研修を積極的に進め、学校全体で教育活動の質の向上を図っていきます。

【講座名】

- 1 タブレット端末の活用
- 2 算数科の授業方法について
- 3 教育実習生授業協議会
- 4 評価方法について
- 5 学級経営について
- 6 体育科の授業方法について
- 7 国語科の授業方法について
- 8 学級事務について
- 9 理科の授業方法について

他

今年度の重点目標	自分が大切 みんなが大切 ・あいさつをしよう ・きまりを守ろう ・協力しよう
10月の生活指導目標	丁寧な言葉遣いをしよう
10月の安全指導目標	横断歩道は左右をよく見てわたろう
10月の保健指導目標	目を大切にしよう
10月の給食指導目標	好き嫌いをしないで、残さず食べよう



9・10月の行事予定

非常事態宣言等の延長等により、
変更する可能性があります。

10月のしばちゅん

- 27日(月) B時程 後期始業式
身体計測(2・3・6年)
- 28日(火) B時程 身体計測(4・5年)
スクールカウンセラー勤務日
- 29日(水) 身体計測(1年)
委員会活動⑥
- 30日(木) B時程 4・5年5校時まで
身体計測(ふたば) 食育授業(2年)
保護者会(4・5年)14:45 オンライン
合唱団保護者会 16:00 オンライン
- 10月は東京都体力向上努力月間です**
- 10月1日(金) 都民の日 避難訓練
- 4日(月) 児童朝会 わかば後期始
保護者会(1・2、3年、ふたば)14:45 オンライン
- 5日(火) ふたば6校時まで 全校一斉朝読書
クラス遊び スクールカウンセラー勤務日
水泳指導(1～3年、ふたば)①アクアブルー
父母と教職員の会世話人会 10:00
- 6日(水) モーニング・プラス(1年始・2年) 安全指導日
移動教室事前健診(6年)
- 7日(木)～9日(土) ハケ岳移動教室(6年)
- 7日(木) モーニング・プラス(3・4年)
- 8日(金) モーニング・プラス(5年)
- 11日(月) B時程4校時まで 就学時健康診断
読書旬間終
- 12日(火) 全校一斉朝読書 スクールカウンセラー勤務日
遠足(4年)高尾山(未定)
水泳指導(1～3年、ふたば)②アクアブルー
青少協防犯パトロール 16:00
- 13日(水) 4校時まで モーニング・プラス(1・2年)
ふたば合同見学会
- 14日(木) モーニング・プラス(3・4年)
生活科見学(1・2年)羽村動物公園(予定)
- 15日(金) モーニング・プラス(5・6年) クラブ活動⑥
- 16日(土)** 芝生管理作業(サッカー/5の2、5の3)9:00
南鶴牧小グリーンネットワーク委員会③10:30
- 18日(月) 児童朝会 わかば授業参観始
しばちゅんたタイム(1・5年)

- 19日(火) 全校一斉朝読書 スクールカウンセラー勤務日
水泳指導(1～3年、ふたば)③アクアブルー
しばちゅんたタイム(3・6年)
- 20日(水) 6年6校時まで モーニング・プラス(1・2年)
学芸会会場準備(6年)
- 21日(木) モーニング・プラス(3・4年)
児童集会(体育委員会)
しばちゅんたタイム(2・4年)
- 22日(金) 4年2組以外5校時まで
モーニング・プラス(3・4年) わかば授業参観終
研究授業(4年2組)5校時
- 23日(土)** 芝生管理作業(おやじの会/1の2、2の3)9:00
- 25日(月) 児童朝会 学芸会特別時間割始
- 26日(火) 全校一斉朝読書 スクールカウンセラー勤務日
水泳指導(1～3年、ふたば)④アクアブルー
- 27日(水) モーニング・プラス(1・2年)
- 28日(木) モーニング・プラス(3・4年)
児童集会(集会委員会)
- 29日(金) モーニング・プラス(5・6年)
遠足(3年)六都科学館(予定)
委員会活動⑦ 代表委員会②
- 30日(土)** 芝生管理作業(サッカー/1の3、6の1)9:00
- 11月はふれあい月間です**
- 11月1日(月) クラス遊び 体育館開放止始(～11/12)
- 2日(火) 安全指導日 全校一斉朝読書
- 3日(水) 文化の日**
- 4日(木) 児童集会(音楽委員会)
- 6日(土)** 芝生管理作業(サッカー/3の1、6の2)9:00
- 8日(月) 児童朝会
- 9日(火) 全校一斉朝読書 スクールカウンセラー勤務日
脊柱側彎検診(5年)
青少協防犯パトロール 16:00
- 10日(水) 6年6校時まで 学芸会前日準備(6年)
学校運営協議会 9:30
- 11日(木) B時程 6年7校時まで
学芸会会場準備(6年)
- 12日(金)・13日(土) 第20回学芸会(未定)
- 13日(土) 芝生管理作業(ボーズ/4の3、ふたば)9:00
- 15日(月)** 振替休業日(COCOROカードの日)

今後の行事予定について

9月30日に非常事態宣言が解除になるのか、10月1日からのまん延防止等重点措置の内容がどのようなものになるのか、多摩市の地域感染レベルがレベル2に下がるのによって、行事や校外学習の予定が変わります。今月末の通知でご確認ください。

予定下校時刻	A(月・火・木)	B(水・金・土)	授業時間	月	火	水	木	金
4時間授業給食なし	-	12:15	1年	4	5	5	5	5
4時間授業給食あり	13:20	13:05	2年	5	5	5	5	5
5時間授業	14:35	14:05	3年	5	6	5	6	5
6時間授業	15:20	14:55	4・5・6年	6	6	5	6	7
7時間授業	-	15:40						

11月15日(月)の振替休業日はCOCOROカードの日です。本校の児童はカードを提示することでサリオ・ユーロラントのパスポート料金が無料になります。